

〈トイレの悩み、ありませんか？〉

これらの症状がある場合は過活動膀胱(OAB)かもしれません



・日中のトイレの回数が多過ぎる。

・夜間、トイレのために1回以上起きなければならない。

・抑えられないような強い尿意が急に起こる。
我慢するのが難しい。

・強い尿意と同時または直後に尿が漏れてしまう。

過活動膀胱の症状はお薬によって緩和できます。

「年齢のせい」とあきらめず、医師に相談してみましょう。

こんなお薬が使われます。

- ・抗コリン薬：膀胱の異常な収縮を抑える。
- ・選択的 β^3 受容体作動薬：膀胱の弛緩作用を増強して、膀胱の容量を大きくする。